

平成 29 年度第 3 回彦根市廃棄物減量等推進審議会 の概要

平成 29 年度第 3 回彦根市廃棄物減量等推進審議会を開催しました。

日時：平成 29 年 8 月 23 日（水）午前 10 時 00 分から午前 11 時 50 分まで

場所：大学サテライト・プラザ彦根（アル・プラザ彦根 6 階）A 教室

★ 会議の内容

一般廃棄物処理基本計画における平成 28 年度の進捗状況評価（案）について
各項目について、最終案となる審議をいただきました。

★ 委員からの主な意見

- スーパー等での古紙の店頭回収は、資源物回収の重要な拠点となっていることから、資源化の実態を把握できるように、店頭回収実施している事業者には、その回収量データの提供に協力いただけるよう働きかけていただきたい。
- 古紙の回収方法の一つとして重要な役割を果たしている店頭回収については、他市町の状況を調査した上で、実施する事業者にメリットとなるような制度を検討していただきたい。
- 古紙の資源化目標については、近年、ネットショッピングの宅配を通じてダンボールが増えているが、新聞を購読する家庭が少なくなっている状況等を踏まえて、回収量の目標値を低めに設定してもよいのではないか。
- リユース食器やリターナブル瓶等の普及促進については、取組として実施できていない状況が続いており適切とは言えない。市単独で取り組むことが難しいとしても、啓発事業の実施や市のイベントで食品を提供することがあれば、そこから始めていくなど、前に進める努力は必要である。
- 水銀含有製品等の分別回収については、再資源化を進めるという点と安全かつ適正に処理するという点の両方を目的に取り組んだところ、結果として減量にも役立ったという位置付けでよいのではないか。

平成 28 年度の進捗状況評価についての審議は、今回で終了となります。

いただいた意見に基づき、最終の修正を行い、評価報告書として完成します。

彦根市生活環境課ごみ減量・資源化推進室